

2.5kmメッシュ 全国合成レーダーエコー頂高度GPVフォーマット (GRIB2形式 Ver.1.04)

注意事項

- ・合成データの範囲は、東経118～150度、北緯20～48度の領域。この領域を、経度方向には1024格子、緯度方向には1120格子で区切る(合成範囲の図を参照)。経度方向の格子間隔は1.875分、緯度方向の格子間隔は1.5分(2.5km相)
- ・データ圧縮にはランレングス圧縮を用いるが、圧縮に用いるレベルの最大値はそのファイル中の最大値を用いるのでファイルによって値が異なる点に注意。
- ・レーダーの運用情報の書式については※2の表を参照。
- ・レベル値の意味は※3の表を参照。
- ・ファイル名の命名法は下記様式のyyyyMMddhhmmssにデータの日時(年月日時分秒)を協定世界時で設定したものとする。

Z_C_RJTD_yyyyMMddhhmmss_RDR_JMAGPV_Gll2p5km_Phhlv_ANAL_grib2.bin

最初のZとCの間には半角のアンダースコアを2個入れる点に注意。他のアンダースコアは半角1個である。

例えば、日本標準時で2003年5月14日8:20:00のデータなら

Z_C_RJTD_20030513232000_RDR_JMAGPV_Gll2p5km_Phhlv_ANAL_grib2.bin

※3 2.5kmメッシュ気象庁レーダー頂高度全国合成のレベル値(0～9)

レベル値	意味	データ代表値
0	観測範囲外 又は 欠測	
1	No Echo	0
2	2km未満	1
3	2km以上 4km未満	3
4	4km以上 6km未満	5
5	6km以上 8km未満	7
6	8km以上 10km未満	9
7	10km以上 12km未満	11
8	12km以上 14km未満	13
9	14km以上	15

